

理研発条工業株式会社



オーダーメイドで
生まれる「未来のばね」

大阪府
四條畷市上田原16

1964年(昭和39年)設立
TEL 0743-78-1155

<http://www.riken-spring.co.jp>

代表取締役
森田 雅則

携帯電話の軽量化、薄型化に欠かせない「極細ばね」を、自社開発した自動化生産システムで安定的に供給。

髪の毛よりも更に細い「超極細ばね」を量産化

あらゆる精密機器に欠かせない「極細ばね」。同社では、髪の毛よりも更に細い「超極細ばね」の量産化に成功し、徹底した品質管理の下、安定した製品の供給を行う。この「超極細ばね」は、主に携帯電話、超精密カメラ、ガス検知機器などに利用され、商品の軽量化、薄型化、高性能化に貢献している。

自社開発の多工程自動化生産システム

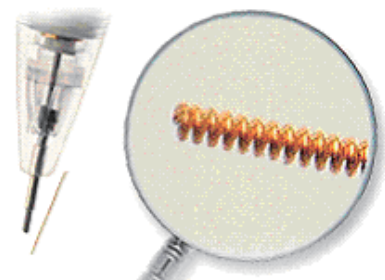
携帯電話、超精密カメラ、ガス検知機器等に利用される「ばね」は、極細化が求められるとともに、安定した供給体制が欠かせない。同社は、ISO9001・ISO14001の管理の下、信頼と安全を追求し、少量多品種のニーズに合わせ自社開発した高性能マシンと、コンピュータとを連動した「多工程自動化生産システム」によって高品質なバネを安定的に生産できる体制を構築している。

クリーンルームの完成

2005年3月には、クリーンルームを完備した第3工場が完成。携帯電話製造メーカーと同等レベルでのクリーン化を実現。ばね製造工程はもちろん、検査、梱包段階までクリーン状態を確保。ユーザーの手に安定した品質状態で「超極細ばね」を届ける物流体制を構築している。

超極細ばね

あらゆる精密機器に欠かせない「超極細ばね」。同社の技術は、髪の毛よりも更に細いミクロのばね製作を可能にしました。ばね部品一つ一つのポテンシャルを引き上げることで、製品のクオリティを高め、優れたコストパフォーマンスも実現。真の高品質を追究しています。



線径φ40μm、コイル径φ200μmの超極細ばねを製作しています。